

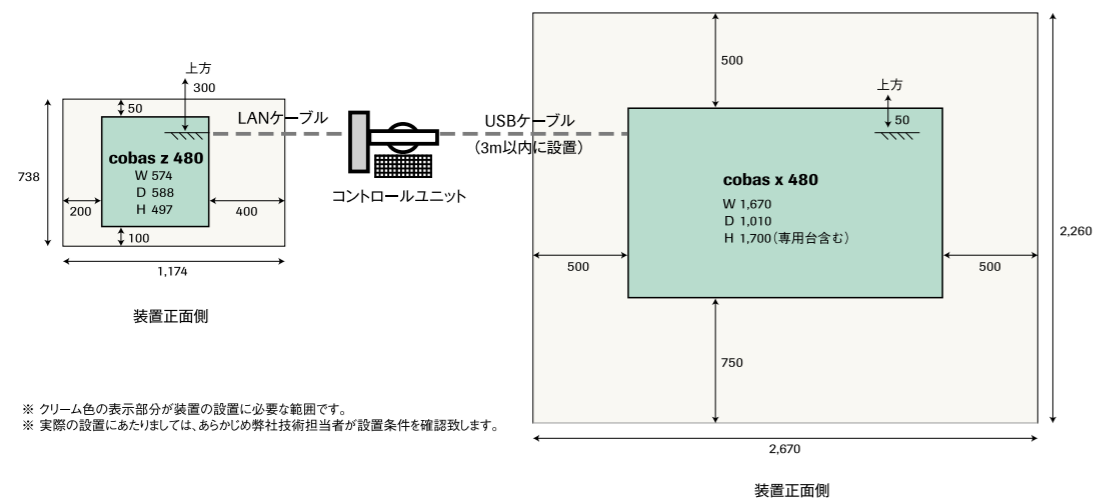
cobas 4800 System 標準仕様

	cobas x 480	cobas z 480
電源関係		
電圧 / 電流 (UPS)	AC 100 V / 15 A	AC 200 V / 20 A
周波数	50 / 60 Hz	50 / 60 Hz
最大消費電力	720 VA (ヒーター電源含む)	1500 VA
コントロールユニット 最大消費電力	—	365 VA
インターフェイス		
装置-PC	USB	LAN
寸法・重量		
寸法(W×D×Hmm)	1670×1010×920 (+専用台高さ 780)	574×588×497
重量(Kg)	本体180+専用台77	55
原理・性能		
反応原理	ジェネリックキャプチャー方式	TaqMan PCR
搭載フィルター(同時測定)	4	4
同時最大測定数	96	96
最大処理能力 クラミジアトラコマチス ナイセリア コノレア	96テスト / 2時間	96テスト / 1.5時間
最大処理能力 HPV	96テスト / 2.5時間	96テスト / 2時間

販売名: コバス 4800 システム コバス x 480 製造販売届出番号: 13B1X00201000055
販売名: コバス 4800 システム コバス z 480 製造販売届出番号: 13B1X00201000056
※ 当仕様は、改良のため予告なしに変更することがあります。あらかじめご了承ください。

装置設置条件

単位: ミリメートル(mm)



COBAS and LIFE NEEDS ANSWERS are trademarks of Roche.

©2010 Roche

ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社
〒108-0075 東京都港区 港南1-2-70
http://www.roche-diagnostics.jp
カスタマーソリューションセンター ☎0120-600-152



cobas[®] 4800 System

遺伝子検査のパイオニアとして、今よりも簡単に、いまよりも速く。

1083.MD.TMS.500.PCR06-054C



MC--01337

cobas[®]
Life needs answers

簡単、そしてスピーディな遺伝子検査を、 いよいよロシュが実現。

遺伝子検査のグローバルスタンダード、ロシュのPCR法はリアルタイムPCR法のTaqMan PCRへと進化し、臨床の最前線で活躍しています。その新たな系統が **cobas 4800 System**。核酸抽出装置と増幅・検出装置をシステムとして統合。ロシュのPCR法ならではの「高感度」、揺るぎない「信頼性」を臨床の現場でより活かせるよう、操作性と測定時間を刷新しました。サンプルの直接架設や直感的なナビゲーションにより操作性が向上。さらに**3.5時間**測定とスピーディな遺伝子検査を実現。従来に比べ圧倒的なスピードを達成。**LIS (Laboratory Information System)**との接続により、検体の受付、検査のオーダーから結果送信までトータル管理を実現したことで、検査室の作業効率が格段に向上します。遺伝子検査のスタンダードの歴史を継承した新たなソリューションを提供します。

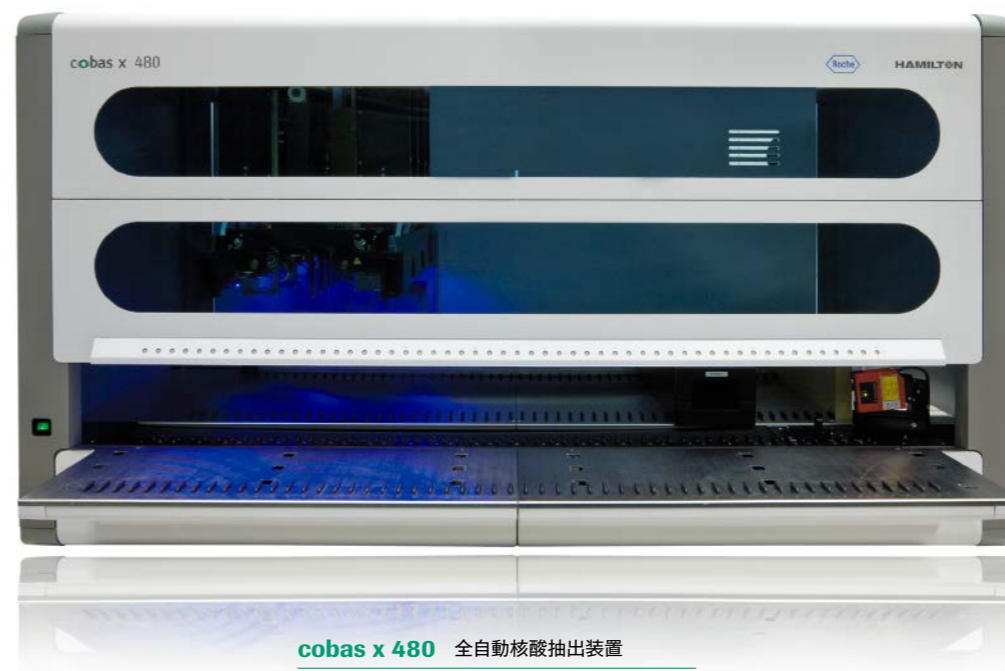
高い正確性と信頼性を備えた安心設計

核酸抽出に効果的なシリカコーティングの磁性粒子を用いた核酸抽出と、TaqMan PCRにより、正確で迅速な検査が可能です。安定稼動にも優れ、メンテナンスの必要性和実施時間を最小限に抑えた安心設計です。デイリーメンテナンスも約15分と短く、作業も簡単です。



コントロールユニット 操作用PC

1つのコントロールユニットにてcobas x 480とcobas z 480を同時管理。分かりやすいグラフィカルナビゲーションによる簡単操作。



cobas x 480 全自動核酸抽出装置

サンプル、試薬、消耗品はすべてバーコード管理により、業務の軽減とヒューマンエラーを防止。フィルター付きカーボンチップによる液体吸引、吐出のトータルモニタリング。



cobas z 480 核酸増幅・検出装置

TaqMan PCRの採用によりハイスループットを実現。4つのフィルター搭載により、複数項目の同時測定が可能。

クラミジアトラコマチス
ナイセリアゴノリア

HPV
FDA承認取得済

新TaqMan PCR システム「cobas 4800 System」の特長

P 効率化・迅速化を推進 Performance

サンプルの直接架設

専用メディアにより採取した、さまざまな検体種をそのまま装置に架設できます。(メディア詳細についてはお問い合わせ下さい。)

測定時間

cobas x 480とcobas z 480により、最大96テストをクラミジアトラコマチス/ナイセリアゴノリアの場合3.5時間、HPVの場合4.5時間と、現行システムに比べ大幅な時間短縮を実現しました。

また、スタート後は核酸抽出後のADプレート(PCR反応プレート)をcobas z 480へ移動するのみで、オペレーター拘束時間も大幅に削減できます。

cobas 4800 System

クラミジアトラコマチス ナイセリアゴノリア	抽出 (2h)	増幅・検出 (1.5h)	3.5h
HPV	抽出 (2.5h)	増幅・検出 (2h)	4.5h

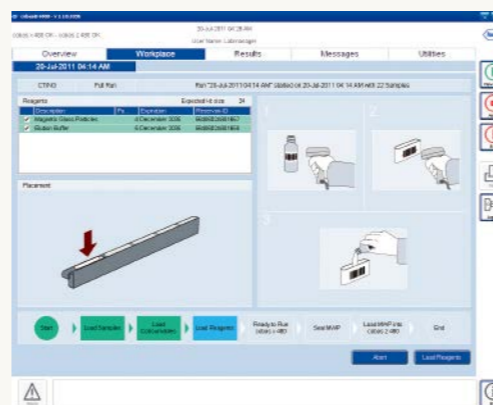
C 簡単に直感的な操作 Control

操作をナビゲート

直感的に認識できるよう設計されたグラフィカルユーザーインターフェイスは、システムの操作をトータルナビゲートします。サンプルのロードからスタートまでの必要なタスクが全ての工程を管理。操作に誤りがあった場合はオペレーターに修正操作を知らせます。

LISとの接続により効率アップ

施設内のLISと接続することで、オーダー入力と結果出力操作が不要になります。オペレーターの操作を最小限にすることで、ヒューマンエラーを防ぐことができます。



R 揺るぎない高い信頼性 Reliability

バーコード管理

試薬、消耗品、検体、ラックは、全てバーコード管理されているため、オペレーターによる操作ミスを防止します。

